

(2018年度)

## 2 世界史問題 (60分)

(この問題冊子は23ページ, 4問である。)

### 受験についての注意

1. 試験監督者の指示があるまで, 問題冊子を開いてはならない。
2. 試験開始前に, 試験監督者から指示があったら, 解答用紙の右上の番号が自分の受験番号と一致することを確認し, 所定の欄に氏名を記入すること。次に, 解答用紙の右側のミシン目にそって, きれいに折り曲げてから, 受験番号と氏名が書かれた切片を切り離し, 机上に置くこと。
3. 試験監督者から試験開始の指示があったら, この問題冊子が, 上に記したページ数どおりそろっていることを確かめること。
4. 筆記具は, HかFかHBの黒鉛筆またはシャープペンシルに限る。万年筆・ボールペンなどを使用してはならない。時計に組み込まれたアラーム機能, 計算機能, 辞書機能やスマートウォッチなどのウェアラブル端末を使用してはならない。
5. 解答は, 解答用紙の各問の選択肢の中から正解と思うものを選んで, そのマーク欄をぬりつぶすこと。
6. マークをするとき, マーク欄からはみ出したり, 白い部分を残したり, 文字や番号, ○や×をつけたりしてはならない。また, マーク箇所以外の部分には何も書いてはならない。
7. 訂正する場合は, 消しゴムでていねいに消すこと。消しきらずはきれいに取り除くこと。
8. 解答用紙を折り曲げたり, 破ったりしてはならない。
9. 試験監督者の許可なく試験時間中に退場してはならない。
10. 解答用紙を持ち帰ってはならない。
11. 問題冊子は必ず持ち帰ること。

- 1 次の文章(I～IV)を読んで、後の問(1～25)に答えなさい。解答は選択肢(a～d)から、もっともふさわしいものを1つ選びなさい。

I 7世紀末、(ア)系の靺鞨人である大祚榮が、(イ)の遺民をひきいて、中国東北部から沿海州、朝鮮半島北部を支配する国を建て、都を(ウ)においた。この国はAに朝貢し、大祚榮はB郡王に冊封された。この国は海東の盛国とよばれ、仏教文化がさかえたが、やがて勃興した(エ)にほろぼされた。

問1 空欄アにはいる語は何か。

- a トルコ    b ツングース    c モンゴル    d チベット

問2 空欄イにはいる語は何か。

- a 新羅    b 柔然    c 鮮卑    d 高句麗

問3 空欄ウにはいる語は何か。

- a 上京竜泉府    b 東京遼陽府    c 西京鴨緑府    d 中京顕徳府

問4 空欄エにはいる語は何か。

- a 契丹    b 後周    c 後唐    d 金

問5 Aに関する叙述としてもっともふさわしいものはどれか。

- a 緑・褐・白などの釉薬で彩色した優れた陶器が作られた。  
b 羅針盤が実用化され、航海術が格段に進歩した。  
c 官吏登用法として、九品中正制度を採用した。  
d 道教がさかえ、王重陽が禪宗をとりいれた全真教をはじめた。

問6 A中期の、人物画や山水画の名手として知られた人物は誰か。

- a 顧愷之    b 呉道玄    c 閻立本    d 牧谿

問7 Bに関する叙述としてもっともふさわしいものはどれか。

- a 世界最古といわれる金属活字が作られた。
- b 8世紀前半から、日本と盛んに通交した。
- c 王族と貴族を対象とした骨品制度を実施した。
- d 独自の文字を制定するなど、自民族の制度や文化の維持をはかった。

II (オ)系の遊牧民族タングートでは、11世紀半ば皇帝を称した(カ)が、CからDとよばれる国を建てた。Dは、慶暦の和約でCから多額の歳賜を獲得するとともに、中継貿易をおこなってさかえたが、やがて新興勢力(キ)にはろほされた。

問8 空欄オにはいる語は何か。

- a ツングース
- b モンゴル
- c トルコ
- d チベット

問9 空欄カにはいる人物は誰か。

- a 拓跋思恭
- b 拓跋珪
- c 李公麟
- d 李元昊

問10 空欄キにはいる語は何か。

- a モンゴル
- b 吐蕃
- c 遼
- d 金

問11 Cに関する叙述としてもっともふさわしいものはどれか。

- a 宦官勢力と東林派官僚との間で、激しい対立がおきた。
- b 初期には6都護府をおき、辺境の異民族を統治しようとした。
- c 郷拳里選という官吏登用法がおこなわれた。
- d 都市では同業組合である行や、作が組織された。

問12 Cの皇帝で院体画の名手として知られた人物は誰か。

- a 太宗
- b 神宗
- c 真宗
- d 徽宗

問13 Dに関する叙述としてもっともふさわしいものはどれか。

- a 後晋の建国を助けた代償として、燕雲十六州を割譲させた。
- b 民族文字を制定するなど、仏教文化を基調とする独自の文化を発展させた。
- c 華北に侵入をくりかえした結果、澶淵の盟を結んだ。
- d 敦煌に巨大な石窟寺院をはじめて造営した。

Ⅲ 地方豪族の王建が、(ク)を都として建国したEでは、文官優位の体制がとられたが、後に不満を持った武官がクーデタをおこして政権を奪った。Eは、その後Fの冊封を受けて服属し、F帝室と姻戚関係を結んだ。Eの末期には、たびかさなる(ケ)の侵入に苦しみ、その討伐の功によって名をあげ、新興のGに対する支持を名分とした李成桂に政権を奪われた。

問14 空欄クにはいる地名は何か。

- a 慶州      b 平壤      c 開城      d 漢城

問15 空欄ケにはいる語は何か。

- a オイラト      b 三別抄      c 建州女直      d 倭寇

問16 Eに関する叙述としてもっともふさわしいものはどれか。

- a 独自の技法を用いた青磁が作られた。
- b 仏教文化がさかえ、仏国寺、石窟庵を建立した。
- c 独自の表音文字である「訓民正音」が考案された。
- d 当初から官学として朱子学が採用されるとともに、科挙制度が整備された。

問17 Fに関する叙述としてもっともふさわしいものはどれか。

- a 景德鎮では赤絵や染付がさかんに生産された。
- b イスラム天文学の刺激を受けた郭守敬が授時暦を作った。
- c 銅銭が大量に鑄造され、交子・会子などの紙幣が発行された。
- d 占田・課田の制を実施して、土地所有に制限を加えた。

問18 Fの時代の、歌詞も台詞も口語を駆使した古典雑劇の代表作は何か。

- a 『漢宮秋』
- b 『水滸伝』
- c 『聊齋志異』
- d 『三国志』

問19 Gに関する叙述としてもっともふさわしいものはどれか。

- a 軍事制度と社会制度を兼ねた八旗制がおこなわれた。
- b 中央には中書省を、地方には行中書省をおいた。
- c ムスリム商人が来航し、広州にはじめて市舶司をおいた。
- d マニラを拠点とした交易により、メキシコ銀が大量に流入した。

問20 G末期に優れた詩文、書画、画論を残し、画壇に大きな影響を与えた人物は誰か。

- a 米芾
- b 虞世南
- c 董其昌
- d 趙孟頫

IV 11世紀はじめに(コ)によって、都を(サ)においた大越国の最初の長期王朝が成立した。ついで13世紀にはHが成立し、紅河デルタを開発して国力を充実させ、(シ)の侵入を3度にわたって撃退した。その後Hは、14世紀末に権臣胡季犛に政権を奪われ、さらにHの復興を名目として出兵したIに征服されて、その支配下にはいった。

問21 空欄コにはいる人物は誰か。

- a 黎利
- b 丁部領
- c 李公蘊
- d 趙佗

問22 空欄サにはいる地名は何か。

- a ダナン    b ピンディン    c フェ    d ハノイ

問23 空欄シにはいる語は何か。

- a スコータイ朝    b モンゴル    c チャンパー    d 南詔

問24 Hに関する叙述としてもっともふさわしいものはどれか。

- a インドのムスリム商人の影響によって、イスラーム化が始まった。  
b 北部を支配する鄭氏と、南部を支配する阮氏が対立した。  
c スリランカ系の上座部仏教がひろまった。  
d 漢字をもとに独自の文字チュノムが作られた。

問25 Iに関する叙述としてもっともふさわしいものはどれか。

- a 口語で書かれた『儒林外史』や『紅樓夢』が広い階層に愛読された。  
b ベトナム地方から早稲の占城米が導入された。  
c 末期には、実際に役立つ知識を重んじる経世致用の学がおこった。  
d モンテ=コルヴィノが都に至り、中国最初の大使となった。

**2** 中南米とアフリカの文化遺産に関する次の文章(A～E)を読んで、問(1～6)に答えなさい。解答は、選択肢(a～e)からもっとも適切なものを1つ選びなさい。

(A) テオティワカン古代都市は、アメリカ大陸で最大規模の都市遺跡である。この遺跡を築いた民族は、( 1 )製品の交易で栄え、彼らの信仰した神々は、メソアメリカ全体に広がった。メキシコ高原においては、テオティワカン文明を継承した( 2 )文明が10～12世紀に成立し、さらに、北方から進出してきたアステカ人が、14世紀にはテノチティトランを首都とする王国をつくった。高度な文明を誇ったこの王国も、コンキスタドールである( 3 )により滅ぼ

された。

- (B) レオン大聖堂は、( 4 )にある中米で最も大きな聖堂建築の1つである。  
( 4 )においては、1979年にサンディニスタ民族解放戦線(FSLN)による革命が成功し、( 5 )独裁政権が倒された。アメリカ合衆国のレーガン政権は、この革命左翼政権に圧力を加えるために介入し、( 4 )は内戦状態となった。1990年、選挙で大統領となった( 6 )が、内戦状態を終結させた。
- (C) チリにあるセウエル鉱山都市は、先進国からの資金と地元からの労働力により開発された産業都市である。スペインの植民地の1つであったチリは、( 7 )の支援をうけて、1818年に独立を宣言した。独立後は比較的安定していたチリにおいて、( 8 )年、史上初めて選挙による社会主義政権が成立した。同政権は、主要産業の国有化などを進めたが、経済危機を招いてしまい、クーデタにより軍事政権に代わられた。チリの民政移行は、1990年の( 9 )政権成立まで待たなければならなかった。
- (D) マラケシュは、( 10 )年頃にムラービト朝の都として建設された。この都市の旧市街には、ムラービト朝を滅ぼした( 11 )朝の建造物が多く残っている。マラケシュは、モロッコの語源となった。モロッコは、ヨーロッパ列強によるアフリカ分割で、1912年に( 12 )の保護国となった。その後、モロッコの独立には、( 12 )による保護国化から40年以上を要することになる。
- (E) トンブクトゥは、( 13 )川の大湾曲部に位置し、マリ王国において交易の中心都市であった。マリ王国は、( 14 )王のときに全盛期を迎えたが、15世紀後半にソングアイ王国の勃興により衰退した。20世紀後半には、フランスの植民地から独立してマリ共和国が成立した。この共和国においては、独立後しばしばクーデタが起こるなど、なかなか政情が安定しない。2013年には、フランスの( 15 )大統領が、過激派武装勢力に対抗するため、軍事介入を行った。

問1 空欄(1~15)に入る語句はどれか。

- (1) a 絹    b 黒曜石    c 砂糖    d 陶磁器    e 綿布  
(2) a オルメカ    b チャビン    c トルテカ    d マヤ  
    e ミケーネ

- (3) a エンリケ    b カブラル    c コルテス    d トスカネリ  
e ピサロ
- (4) a エルサルバドル    b グアテマラ    c コスタリカ  
d ニカラグア    e ホンジュラス
- (5) a ヴァルガス    b ソモサ    c デイアス    d バティスタ  
e ペロン
- (6) a ウエルタ    b カランサ    c チャベス    d チャモロ  
e ファレス
- (7) a サン=マルティン    b シモン=ボリバル  
c トゥサン=ルヴェルチュール    d マデロ    e ビリャ
- (8) a 1959    b 1968    c 1970    d 1979    e 1982
- (9) a アジェンデ    b エイルウイン    c ピノチエト  
d ノリエガ    e フジモリ
- (10) a 1070    b 1090    c 1110    d 1130    e 1150
- (11) a アラウイー    b イドリース    c ファーティマ  
d マムルーク    e ムワッヒド
- (12) a イギリス    b イタリア    c ドイツ    d フランス  
e ポルトガル
- (13) a コンゴ    b ザンベジ    c セネガル    d ナイル  
e ニジェール
- (14) a アスキア=ムハンマド  
b サラーフ=アッディーン(サラディン)  
c トゥグリル=ベク  
d マンサ=ムーサ(カンカン=ムーサ)  
e ラシード=アッディーン
- (15) a オランダ    b シラク    c ド=ゴール    d マクロン  
e ミッテラン



問2 下線部(ア)は、地図(I)上のどこにあるか。

地図(I)



問3 下線部(イ)の時代の出来事でないものはどれか。

- a アフガニスタン和平協定の締結
- b 戦略防衛構想(SDI)の発表
- c パナマ侵攻
- d 双子の赤字(貿易と財政の赤字)
- e プラザ合意によるドル高是正

問4 下線部(ウ)に関する次の出来事を年代順に並べたとき、3番目にくるものはどれか。

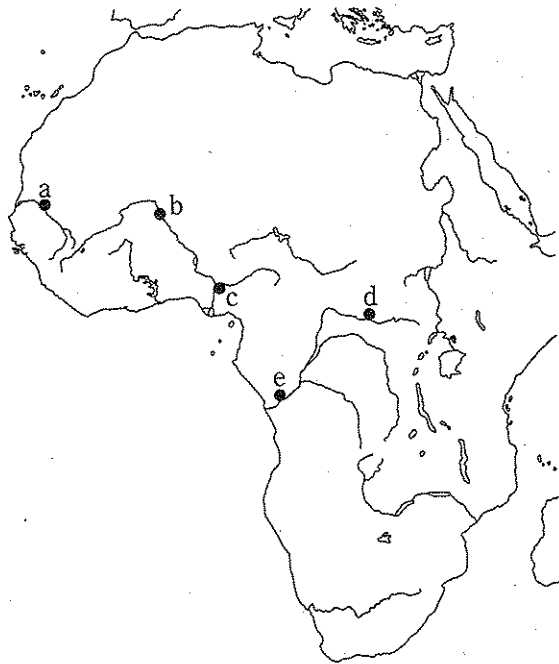
- a エンコミエンダ制を定める王令の成立
- b バルボアのパナマ地峡横断
- c ポトシ銀山の発見
- d リマにおける南米初の大学建設
- e レガスピのマニラ占領

問5 下線部(エ)より前に起きた出来事はどれか。

- a 東京オリンピックの開催
- b 東南アジア条約機構(SEATO)の成立
- c フルシチョフの訪米
- d ヨーロッパ自由貿易連合(EFTA)の結成
- e 劉少奇の中国国家主席就任

問6 下線部(オ)の都ガオは、地図(Ⅱ)上のどこにあるか。

地図(Ⅱ)



- 3 近世ヨーロッパにおける複数宗派の共存に関する次の史料(I～III)を読み、問(1～13)に答えなさい。(史料の出典は、歴史学研究会編『世界史史料』第5巻、岩波書店、2007年。【 】とルビは出題者が挿入。)

I

第三条第一項 一般的かつ無制限のアムネスティ【忘却】原則に応じて、いかなる種類であれ、いかなる前提であれ、ボヘミアとドイツの混乱<sup>(ア)</sup>、あるいは相互の諸同盟によって何らかの損害や不利益を蒙った、神聖ローマ帝国のすべての選帝侯、諸侯、等族は、……その領域、財貨、レーエン、陪臣の領地、<sup>(イ)</sup>自有地の所有について、聖界および俗界の位階<sup>(ウ)</sup>、諸自由、諸権利、諸特権と同様に、剥奪以前の状態を再び完全に享受すべきであり、また法に従い享受しうる。【後略】

第五条 帝国の両宗派〔カトリックとルター派〕の選帝侯、諸侯、等族の間に存在していた不平不満が大部分当該戦争の原因および動機であったので、彼らのために以下のことを協約し、調停する。

第八条第一項 (前略)ローマ帝国<sup>(エ)</sup>のすべての選帝侯、諸侯、等族は、彼らの古き諸権利、諸優先権、諸自由、諸特権および領邦高権の自由な行使につき、教会および世俗の事柄において、また支配権限や国王大権やそれらの占有において、誰からも、いつ何時でも、いかなる口実によっても実際に妨害されえないこと、またそれが許されないことを、この条約により確定し、承認する。

問1 下線部(ア)について述べた次の文(ア, イ)の正誤の正しい組み合わせを, 選択肢(a~d)から1つ選びなさい。

ア 三十年戦争は, ベーメン(ボヘミア)のプロテスタントが, ハプスブルク家のカトリック政策に反旗を翻したことをきっかけとした。

イ 三十年戦争に参戦したグスタフ=アドルフはデンマークの国王であった。

- a アー正 イー正
- b アー正 イー誤
- c アー誤 イー正
- d アー誤 イー誤

問2 下線部(イ)に関連して, 1356年の「金印勅書」で認められた選帝侯として誤っているものを, 選択肢(a~e)から1つ選びなさい。

- a ケルン
- b ザクセン
- c ドイツ騎士団
- d トリーア(トリール)
- e ベーメン王国

問3 下線部(ウ)に関連して, 11~12世紀の叙任権闘争の説明として正しいものを選択肢(a~e)から1つ選びなさい。

- a 教皇グレゴリウス7世は, 皇帝による聖職叙任を認めた。
- b 教皇ボニファティウス8世は, カノッサの屈辱の後に急死した。
- c 北イタリアに設立されたクリュニー修道院は, 教会改革運動の拠点となった。
- d 教皇グレゴリウス7世は, 聖職者の妻帯を禁じる改革をおこなった。
- e 叙任権闘争を終息させたのは, カリアスの和約である。

問4 下線部(エ)における出来事を年代順に並べ替えた時に、二番目に来るものを選択肢(a～e)から1つ選びなさい。

- a ネストリウス派への異端宣告
- b キリスト教の公認
- c 帝国の全自由人にローマ市民権付与
- d デイオクレティアヌス帝の即位
- e ネロ帝の迫害

## II

第一条 一五八五年三月の始めより余が即位するまで、さらにこれに先立つ争乱の間<sup>(オ)</sup>に起こったすべての出来事に関する記憶は、双方とも、起こらなかったこととして消し去り、鎮めること。【後略】

第三条 余の王国と余に服する地域では、カトリックの礼拝が中断されていたすべての所、すべての土地で、いかなる混乱も妨害もなく平穩に自由に礼拝が行われるように、これを回復し再建するように命じる。(中略)

第六条 わが臣民の間に争乱や対立の原因をいっさい残さないように、いわゆる改革派【カルヴァン派】の者たち<sup>(カ)</sup>が、尋問されたり、迫害されたり、暴行されたり、自らの良心に反して宗教に関する強制を受けたりすることなく、余の王国と余に服する地域のいずれの都市にでも土地にでも住み、滞在することを許す。【後略】

第九条 一五九六年と一五九七年八月末までの間、改革派の礼拝が幾度も公に行われた、余に服する都市と土地には、これを禁じる裁定や判決があろうとも、引き続き改革派の礼拝を行うことを許す。

第九一条 (前略)この勅令は、余の法官、官職保有者、臣民たちによって遵守されるべき、確固たる不可侵の勅令であり、廃止することも、抵触することいっさいを<sup>しんしよく</sup>斟酌することもないと、宣言<sup>(キ)</sup>する。

問5 下線部(カ)に最も近い時期に起こった出来事を選択肢(a～e)から1つ選びなさい。

- a オランダ独立宣言
- b イギリス東インド会社の設立
- c トリエント公会議の開催
- d パーニーパットの戦い
- e サファヴィー朝の成立

問6

(1) 下線部(カ)に関連して述べた次の文(ア, イ)の正誤について, 正しい組み合わせを選択肢(a～d)から1つ選びなさい。

ア カルヴァンは, 魂の救済はあらかじめ神により決定されているという教義を説いた。

イ この宗派は, 司教制度を維持し, 教会員のあいだから選んだ長老が彼を補佐した。

- a アー正 イー正
- b アー正 イー誤
- c アー誤 イー正
- d アー誤 イー誤

(2) 下線部(カ)に関連して, カルヴァンの出身地を選択肢(a～e)から1つ選びなさい。

- a イングランド
- b スイス
- c スペイン
- d ネーデルラント
- e フランス

問7 史料Ⅱを発布したフランスの国王は誰か。選択肢(a～e)から1つ選びなさい。

- a アンリ4世
- b シャルル7世
- c シャルル9世
- d ルイ13世
- e ルイ14世

問8

(1) 下線部(キ)に関連して、史料Ⅱが廃止された時点でのフランス国王は誰か。

選択肢(a～e)から1つ選びなさい。

- a アンリ4世    b ルイ13世    c ルイ14世    d ルイ15世  
e ルイ16世

(2) 下線部(キ)に関連して、史料Ⅱを廃止した国王の時代の戦争として正しいものを選択肢(a～e)から1つ選びなさい。

- a オーストリア継承戦争    b フレンチ＝インディアン戦争  
c スペイン継承戦争    d 七年戦争  
e レバントの海戦

Ⅲ

第三条 分裂した宗教のゆえに、平和が、ローマ皇帝陛下並びにわたしたち、<sup>(ウ)</sup>ドイツ国民の神聖なる帝国の選帝侯、諸侯、等族のあいだにますます堅実に樹立され、立て直され、維持されねばならない。【中略】そのために、皇帝陛下並びにわたしたち、神聖なる帝国の選帝侯、諸侯、等族は、帝国のいかなる身分の者に対しても、アウクスブルク信仰告白のゆえに、また、その教義、宗教、信仰のゆえに、暴力を加えたり、損害を与えたり、迫害をしてはならない。【後略】

第四条 それに対して、アウクスブルク信仰告白に属している等族は、ローマ皇帝陛下、余、並びに旧教に属している神聖なる帝国の選帝侯、諸侯、そのほかの等族に対して、【中略】同じように、彼らの宗教、信仰、教会慣習、諸規則、諸儀式、並びに動産、不動産、領地、臣下、支配権、公権、統治権、裁判権、地代、貢租、十分の一税を邪魔されることなく保持し、平安に、安心して使用し、享受し、妨害を受けずに分配させるようにさせ、かつ、誠実にそのようにできるように援助しなければならない。(中略)

第五条 しかしながら、前述の二つの宗教に帰服していないすべてのほかの者は、この和議に含まれず、完全に除外される。

第一一条 旧教あるいはアウクスブルク信仰告白に帰服する余、また選帝侯、諸侯、諸身分の臣下は、〔支配の地から〕ほかの場所に移住・定住することを欲する場合には、【中略】隷属身分〔体僕〕と移住税の適切・公平な支払いと引き替えに、自分たちの全財産の売却、退去・移動を妨害されることなく、可能な限り許され、承認されるべきである。

第一四条 多くの自由都市と帝国都市において、二つの宗教、すなわち旧教とアウクスブルク信仰告白を用いる宗教【ルター派】が以前から行われてきているので、今後もそのことはこれらの都市において維持されるべきである。自由都市と帝国都市の市民とそのほか住民は、聖俗の身分とともに、平和・平安のうちにお互いに居住すべきである。

問9 下線部(ク)は、宗教改革を意味する。以下の問いに答えなさい。

(1) 宗教改革前後についての記述として誤っているものを選択肢(a～e)から1つ選びなさい。

- a ローマのサン＝ピエトロ大聖堂の建設は、16世紀初めにブラマンテの設計で始まった。
- b 神聖ローマ帝国は「ローマの牝牛」と呼ばれ、贖宥状の販売が盛んにおこなわれた。
- c イタリア戦争は、1494年、フランス国王フランソワ1世のイタリア侵入で始まった。
- d ドイツの宗教改革者ミュンツァーは、ドイツ農民戦争を指揮した後、処刑された。
- e ツヴィングリは、スイスの宗教改革者であった。



(2) カトリックの対抗宗教改革についての記述として誤っているものを選択肢 (a～e) から1つ選びなさい。

- a トリエント公会議の時期に、最初の禁書目録が制定された。
- b フランシスコ＝ザビエルは、アジア宣教に従事した後、インドのゴアで死去した。
- c 南ドイツの多くの地域でカトリック側が勢力を回復した。
- d イタリア出身のマテオ＝リッチは、中国でのカトリック宣教の基礎を築いた。
- e ヨーロッパにおける「魔女狩り」は、16～17世紀に最も激しかった。

問10 下線部(の)の有力な金融業者の家系として正しいものを選択肢(a～e)から1つ選びなさい。

- a ヴイスコンティ    b ケネディ    c フッガー    d メディチ
- e ロスチャイルド

問11 下線部(コ)について述べた次の文章の空欄にあてはまる正しいものを選択肢(a～e)から1つ選びなさい。

これらの都市は、( 1 )から特許状を得て、( 1 )直属の自治都市となった。北ドイツの( 2 )は、こうした都市の代表例で、( 3 )同盟の盟主として( 4 )貿易で繁栄した。

- (1) a 皇帝    b 司教    c 諸侯    d 市民    e 教皇
- (2) a アントウェルペン(アントワープ)    b ヴェネツィア  
c ジェノヴァ    d ストックホルム  
e リューベック
- (3) a 神聖    b デロス    c ハンザ    d ライン  
e ロンバルディア
- (4) a 黒海    b 大西洋    c 地中海    d 北海・バルト海  
e インド洋

問12 下線部(サ)に関連した以下の出来事を年代順に並べ替えた時に、三番目に来るものを選択肢(a～e)から1つ選びなさい。

- a ヴォルムス帝国議会へのルターの召喚  
b オスマン帝国による第一次ウィーン包囲  
c カール5世の退位  
d ドイツ農民戦争の勃発  
e ルターによる『新約聖書』のドイツ語訳の初版本出版

問13 史料Ⅰ～Ⅲを年代順に並べ替えたものとして正しいものを選択肢(a～e)から1つ選びなさい。

- a Ⅰ—Ⅲ—Ⅱ    b Ⅱ—Ⅰ—Ⅲ    c Ⅱ—Ⅲ—Ⅰ  
d Ⅲ—Ⅰ—Ⅱ    e Ⅲ—Ⅱ—Ⅰ

4 ロシア史に関する次の問(1～25)に答えなさい。解答はもっともふさわしいものを選択肢(a～d)から1つ選びなさい。

問1 ヨーロッパ東部に住んだ以下の人たちのうち、インド＝ヨーロッパ語族に属するものはどれか。

- a フィン人
- b マジャール人
- c ブルガール人
- d リトアニア人

問2 ゲルマン人の大移動の後を追うように、スラヴ人も西へと移動し、移住先によってグループに分かれた。ロシア人と同じ東スラヴ人に属するのはどれか。

- a ウクライナ人
- b ポーランド人
- c ブルガリア人
- d セルビア人

問3 ロシアの語源といわれるルーシ族を率いたのは誰か。

- a リューリク
- b アッティラ
- c クヌート
- d キュリロス

問4 ロシアの地で9世紀に、毛皮交易の中心地に建てられた国はどれか。

- a ノルマンディー公国
- b リトアニア大公国
- c ポーランド王国
- d ノヴゴロド国

問5 10世紀末にキエフ公国の君主になった人物は、国の最盛期をもたらした。彼についての説明文で、正しいものはどれか。

- a アヴァール人と戦い、領土を広げた。
- b ギリシア正教を受け入れた。
- c ビザンツ帝国のヘラクレイオス1世の娘と結婚した。
- d ギリシア語を公用語にした。

問6 13世紀にキエフ公国はモンゴル人によって滅ぼされた。モンゴル人がこの地で建てた国は何か。

- a イル=ハン国
- b カザン=ハン国
- c キプチャク=ハン国
- d チャガタイ=ハン国

問7 モンゴル人が支配する時代、ロシア東北のある商業中心地が次第に周辺地域を制圧して国へと発展し、モンゴル人の支配から脱した。この国の名前は何か。

- a ノヴゴロド国
- b モスクワ大公国
- c リガ公国
- d リトアニア大公国

問8 問7の国がモンゴル人の支配から脱した時の君主は誰か。

- a ウラディミール1世
- b イヴァン1世
- c イヴァン3世
- d イヴァン4世

問9 問8の君主は、滅亡したビザンツ帝国から多くのものを受け継いだ。その説明文で誤っているものはどれか。

- a 皇帝を意味するツァーリを初めて自称した。
- b ビザンツ帝国の紋章を継承した。
- c ビザンツ帝国最後の皇帝の息子を養子とした。
- d ビザンツ帝国の皇帝の姪ソフィアと結婚した。

問10 問7の国で16世紀に即位した君主は「ロシア帝国の事実上の創設者」とされ、専制政治をおこなった。彼についての説明文で誤っているものはどれか。

- a 農奴制を強化した。
- b 国の隆盛をもたらし、「大帝」と称賛された。
- c 貴族を弾圧し中央集権を進めた。
- d イェルマークにシベリア進出させた。

問11 政治混乱の中、17世紀初期にロシア皇帝に選出された人物が開いた王朝の名は何か。

- a ナスル朝
- b ロディー朝
- c ロマノフ朝
- d ヤゲウォ(ヤゲロー)朝

問12 17世紀末から18世紀初めに在位したロシア皇帝は、国を発展させた。その説明文で正しいものはどれか。

- a 西欧視察に出かけ、その技術や学問を導入した。
- b オスマン帝国から黒海の制海権を奪った。
- c デンマークからバルト海の覇権を奪った。
- d ベーリングが到達したアラスカをロシア領とした。

問13 問12の皇帝は清と条約を結んでいる。その条約名は何か。

- a ネルチンスク条約
- b キャフタ条約
- c アイゲン条約
- d イリ条約

問14 18世紀に入ってからロシア皇帝に即位し、国際的にも活躍した人物は誰か。

- a ミハイル=ロマノフ
- b ピョートル1世
- c ニコライ1世
- d エカチェリーナ2世

問15 問14の皇帝の説明文として、誤っているものはどれか。

- a ドイツの出身であるが、クーデタで帝位を奪った。
- b 啓蒙専制君主として知られる。
- c ラクスマンを日本に遣わした。
- d その治世下にステンカラージンの反乱がおこった。

- 問16 ロシアが参加したポーランド分割の説明文で、誤っているものはどれか。
- a ヤゲウォ(ヤゲロー)朝ポーランドが分割された。
  - b 分割に参加したのはロシア以外に、プロイセンとオーストリアである。
  - c 分割は計三回おこなわれ、ロシアはそのすべてに参加した。
  - d 分割されたポーランドが完全な独立を達成するのは20世紀のことである。
- 問17 ナポレオン軍のロシア遠征を、ロシアの冬という自然条件も利用して、切り抜けた皇帝は誰か。
- a エカチェリーナ2世      b ニコライ1世      c アレクサンドル1世
  - d アレクサンドル2世
- 問18 問17の皇帝の時代、ロシアが結んだ同盟ではないものはどれか。
- a 神聖同盟      b 三国同盟      c 四国同盟      d 五国同盟
- 問19 ナポレオン戦争中に西欧の自由主義に触れたロシアの青年は、自国の状況に不満を持ち、活動し始めた。彼らが結成した党派はどれか。
- a カルボナリ      b ブルシェンシャフト      c デカブリスト
  - d ナロードニキ
- 問20 ロシアが参戦したクリミア戦争の説明文で、誤っているものはどれか。
- a クリミア戦争を開始したのは、アレクサンドル2世である。
  - b オスマン帝国内の正教徒の保護を口実に、ロシアはオスマン帝国と戦った。
  - c ロシアの南下を恐れたイギリスとフランスは、オスマン帝国側に立って戦った。
  - d クリミア半島のセヴァストーポリが最大の激戦地になった。

問21 クリミア戦争の講和条約はどれか。

- a サン＝ステファノ条約
- b ロンドン条約
- c パリ条約
- d ベルリン条約

問22 クリミア戦争に敗北して自国の後進性を痛感したロシア皇帝が、国を近代化するために19世紀半ばにおこなった政策はどれか。

- a 十月宣言の発布
- b 国会(ドゥーマ)の開設
- c 農奴解放令の発布
- d ミールの解体

問23 19世紀末から20世紀初頭のロシアでは、国家主導の工業化が進展する一方で、ロシアの政治や社会に対する批判の声が大きくなり、さまざまな政党が成立した。以下の政党のうち、ナロードニキの流れをくむものはどれか。

- a 立憲民主党
- b 社会革命党
- c メンシェヴィキ
- d ボリシェヴィキ

問24 ロシアでは君主や政治家で暗殺された人が多い。暗殺されなかった人物は誰か。

- a アレクサンドル2世
- b ストルイピン
- c トロツキー
- d レーニン

問25 ロシア帝国が崩壊してから数か月間、臨時政府とソヴィエトとの二重権力状態が生じた。この臨時政府の首相になったのは誰か。

- a ガボン
- b ストルイピン
- c ケレンスキー
- d プレハーノフ

